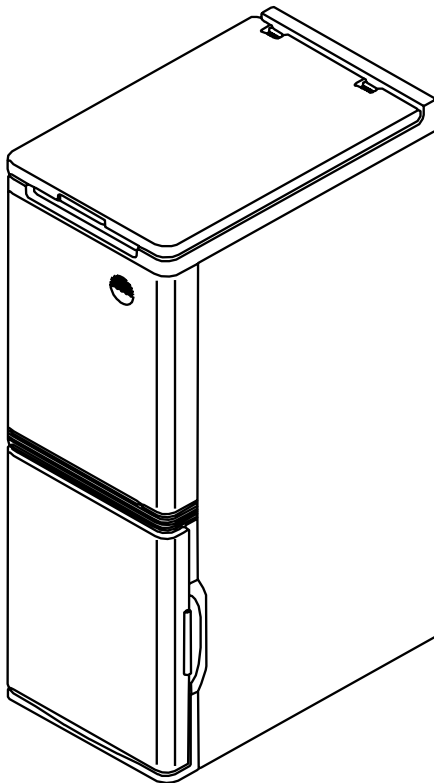




クールミル

CR-15型

取扱説明書



この度は、マルマス保冷精米機
クールミル「CR-15型」をお買上げ
頂き厚くお礼申し上げます。

ご使用前には取扱説明書を熟読され
未長くご愛用下さい。
尚、不明瞭な点がございましたら
販売店もしくは当社にお問合せ下さい。



警告

この取扱説明書を熟読され十分に理解された上で、本機の操作
及び保守・点検を行って下さい。

この取扱説明書を本機の操作及び保守・点検を行う場合にいつ
でも見られるように大切に保管して下さい。

マルマス機械株式会社

重要なお知らせ



この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書に従って下さい。

この取扱説明書に従わなかったため、あるいは誤用や無断改造がなされたために怪我を負ったり、損害が発生したとしても、当社及び販売会社は一切その責任を負いません。

- 1) 近年農業機械には新しい材料や加工方法の採用により、さまざまな危険が数多く発生する傾向にあります。
この機械の取扱上の危険についても、すべての状況を予測することはできません。
そのためこの取扱説明書の記載事項や機械に表示してある注意事項は、すべての危険を想定しているわけではありません。
従って機械の操作または日常点検を行う場合は、この取扱説明書の記載及び機械本体に表示されている事項に限らず、安全対策に関しては十分な配慮が必要です。
- 2) この取扱説明書について質問やより詳しい情報が必要な場合は、当社又は購入店にお問合せ下さい。
- 3) この取扱説明書において、万一ページの乱丁や落丁などがあった場合は、お取り替えいたしますのでお手数ですが当社又は購入店までご連絡下さい。



この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書の指示・警告に従って下さい。

もし疑問点又は不明な点がございましたら、当社又は購入店にお問合せして回答を得るまで作業を進めないで下さい。

目次

1.安全にお使いいただくために

1-1 警告用語の種類と意味	1
1-2 本機の使用にあたっての諸注意	2
1-3 警告表示ラベルの内容と貼付位置(1)	4
1-4 警告表示ラベルの内容と貼付位置(2)	5

2.使い方

2-1 各部の名前と説明	6
2-2 操作部の名前と説明	7
2-3 設置について	8
2-4 電源の接続について	9
2-5 お米の入れ方	9
2-6 精米の仕方	10
2-7 庫内冷却について	11
2-8 取扱いに関する諸注意	11

3.日常の点検とお手入れ

3-1 お手入れ時の注意	12
3-2 収納ホッパー内の掃除	12
3-3 精米部の掃除	13
3-4 白米シュートと満杯センサーの掃除	15
3-5 米受け皿と糠箱の掃除	16
3-6 フィルターと排気口の掃除	17

4.故障かな？

4-1 故障かな？	18
-----------	----

5.仕様




5-1 仕様	21
5-2 廃棄について	21

1.安全にお使いいただくために

1-1 警告用語の種類と意味

危険防止のために、本機の危険な箇所には警告ラベルを貼付してあります。
この警告ラベルでは危険度の高さ(又は事故の大きさ)に従って、次の3段階に分類しています。

以下の警告用語がもつ意味を理解し、本書の内容(指示)に従って下さい。

	切迫した危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
	存在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
	存在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと中・軽傷を負う場合、機器・機械が損傷する場合又は原料や製品に不具合が生じる場合に使用されます。



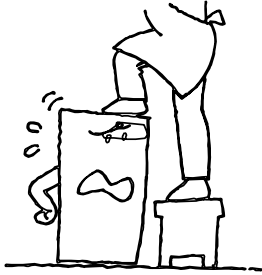
危険防止のために危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが貼付してあります。
このラベルの注意書きを必ず守って作業を行って下さい。
守らずに作業をしますとケガをする場合があります。
また、各ラベルが剥がれたり、読みづらくなった場合は、即座に新しいラベルと交換し、同位置に貼り付けて下さい。
新しいラベルは当社にて準備しております。(ラベルは有償となっております)

1.安全にお使いいただくために

1-2 本機の使用にあたっての諸注意



本体の上に乗らないでください。
転倒してケガをする恐れがあります。



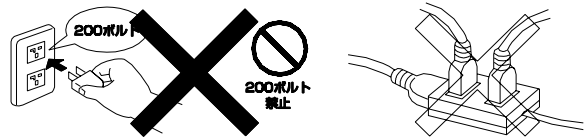
改造はしないでください。
また、修理技術者以外の方は
分解や修理をしないで下さい。
火災・感電・ケガの原因になります。



修理技術者以外の方は分解しないで
ください。火災・感電・ケガの原因になります。



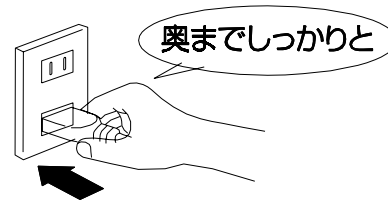
この機械は交流100V (AC100)です。
交流100V以外の電源は使用しないで
ください。
また、タコ足配線はしないでください。
異常発熱して発火する場合があります。



本体に水をかけないでください。
漏電や火災になる恐れがあります。



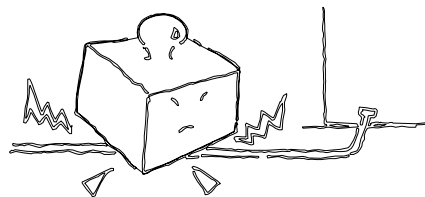
電源プラグは奥までしっかり差し込んで
ください。
感電やショートで火災の原因になります。



お米を入れたままで移動させないでください。
落下してケガをする恐れがあります。



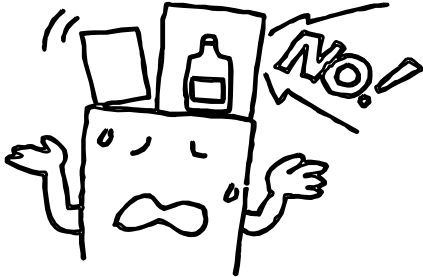
電源コードを傷つけたり無理な力を
加えないでください。
火災や感電の原因になります。



1.安全にお使いいただくために

⚠ 注意

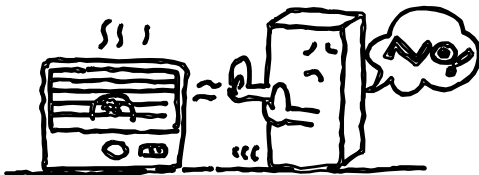
投入口フタの上に物を置かないでください。



本体背面の吸排気口を布などでふさがないでください。
また、本体の周りに通気スペースを確保してください。
熱交換ができなくなり、故障の原因となります。



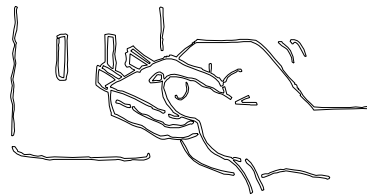
ストーブなどの火気の近くに置かないでください。
変形や変色の原因になります。



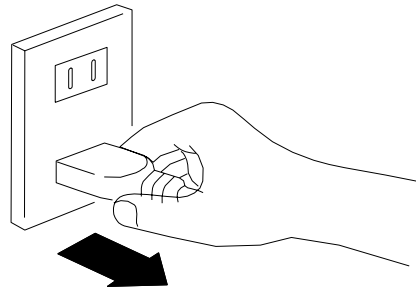
投入口フタや取出ドアを閉めるとき手をはさまないようにしてください。



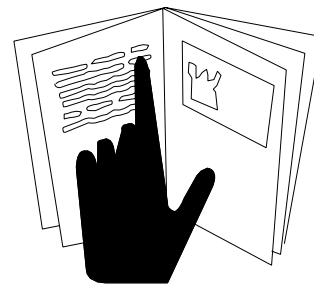
電源プラグを抜くときはコードを持たずに必ず先端のプラグを持って抜いてください。
電源コードが傷み、感電や火災の原因になります。



お手入れは必ず電源プラグを抜いてください。




事故防止のため運転を始める前に必ず取扱説明書を読んで操作してください。



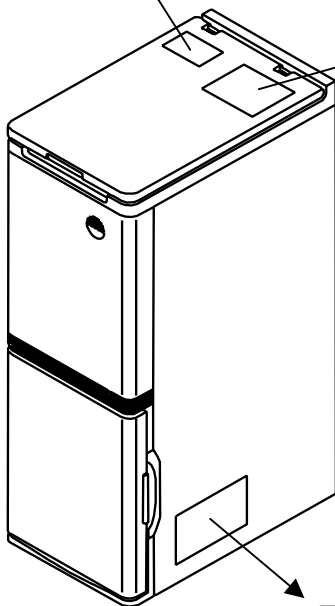
1.安全にお使いいただくために

1-3 警告表示ラベルの内容と貼付位置(1)

	<p>危険防止のために、危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが貼付してあります。 このラベルの注意書きを必ず守って作業を行って下さい。 守らずに作業をしますとケガをする場合があります。 また、各ラベルが剥がれたり、読みづらくなった場合は、即座に新しいラベルと交換し同位置に貼り付けて下さい。 新しいラベルは当社にて準備しております。(ラベルは有償となっております)</p>
---	--

		<p>こぼれた米は取り除いてください。投入口蓋のパッキン部に米がはさまると冷えなくなります。投入口蓋はしっかり閉めてください。</p>
---	---	---

注文コード B02-459-10



⚠ 警告	⚠ 注意		
			 白米
<p>本体の上に乗らないでください。転落してケガをすることがあります。また、投入口蓋が破損することがあります。</p>	<p>本体の上を物に乗せないでください。</p>	<p>投入口蓋と取出ドアはカチッと音がするまで確実に閉めてください。庫内が冷えなくなったり結露が発生します。</p>	<p>白米を入れないでください。白米を精米すると機械が故障します。</p>
電源ランプについて			
<p>遅い点滅 (2秒に1回程度の点滅) 冷却異常 上フタ・取出ドアが開いている。 フィルターが目詰りしている。</p>	<p>早い点滅 (1秒に2回程度の点滅) サーモスタット異常 庫内が40℃以上になった時。 販売店にご相談下さい。</p>	<p>2点滅 精米中、または取出ドアが開いている。</p>	


注文コード B02-458-10

⚠ 警告	⚠ 注意			
				
<p>修理技術者以外の方は分解しないでください。 火災・感電・ケガ・故障の原因になります。</p>	<p>事故防止のため、運転を始める前に必ず取扱説明書を読んでから操作してください。</p>	<p>周囲に5cm以上のスキマを開けてください。 熱がこもると冷えなくなります。</p>	<p>周囲温度30℃以下のお使いください。 周囲温度が高くなると庫内が冷えなくなります。</p>	<p>こぼれた米は取り除いてください。ドアのパッキン部に米がはさまると、冷えなくなります。ドアはしっかり閉めてください。</p>

注文コード B02-457-10

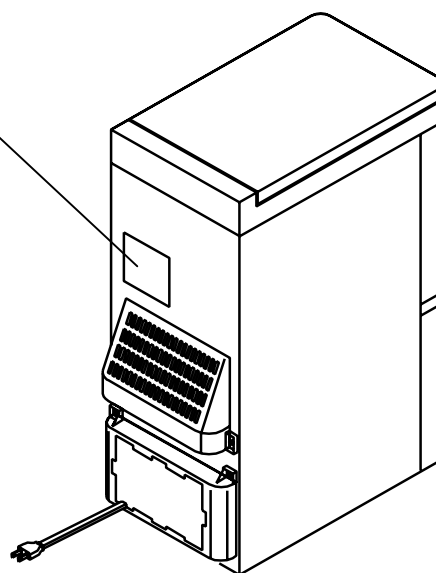
1.安全にお使いいただくために

1-4 警告表示ラベルの内容と貼付位置(2)

	<p>危険防止のために、危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが貼付してあります。 このラベルの注意書きを必ず守って作業を行って下さい。 守らずに作業をしますとケガをする場合があります。 また、各ラベルが剥がれたり、読みづらくなった場合は、即座に新しいラベルと交換し同位置に貼り付けて下さい。 新しいラベルは当社にて準備しております。(ラベルは有償となっております)</p>
---	--



注文コード B02-457-11



2.使い方

2-1 各部の名前と説明

投入口フタ

このフタを開けて玄米を入れます。このフタは開けた状態で上に上げると外れます。

投入口

ここから玄米を入れてください。

取出ドア

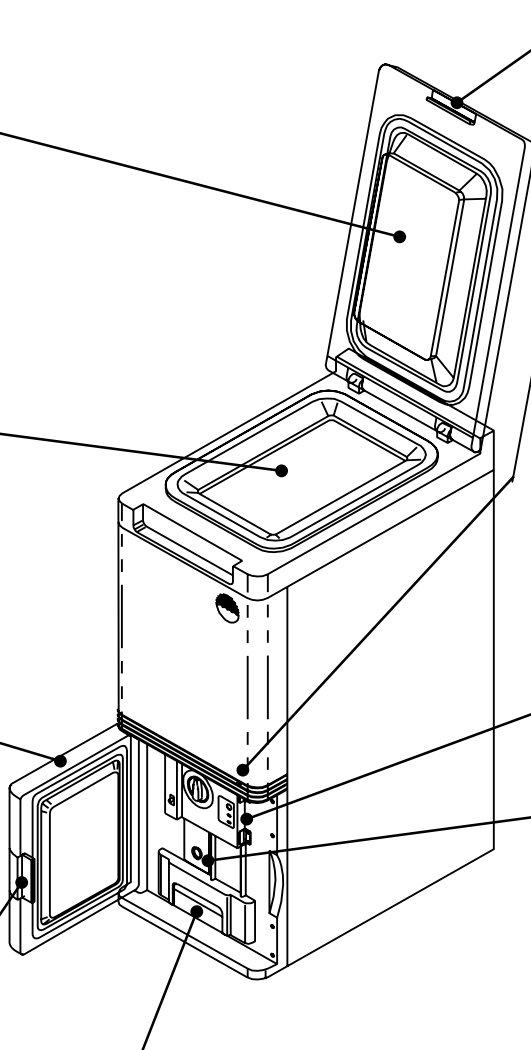
白米・糠を取り出すとき、精米を開始するとき、お手入れをするときなどに開けます。長時間開けますと結露しますので作業はなるべく迅速にお願いします。

取出ドアのロック

取出ドアを閉じてロックします。

吸気口とフィルター

空気がフィルターを通して出入りして熱交換します。フィルターは消耗部品になりますので購入先にお問い合わせください。



投入口フタロック

投入口フタを閉じて固定します。

電源ランプ

電源が供給されると点灯します。精米中は2点滅します。庫内に異常があると下記のような表示になります。
2点滅(精米中でない場合)
取出ドアが開いている
早い点滅(1秒に2回程度)
庫内サーミスター異常
遅い点滅(2秒に1回程度)
冷却装置異常

異常対処は「4.故障かな」を参照して下さい。

操作部

糠箱

精米によって生じた糠が溜まります。糠は精米毎に取り出してください。糠を溜めすぎると機械が故障します。

白米受箱

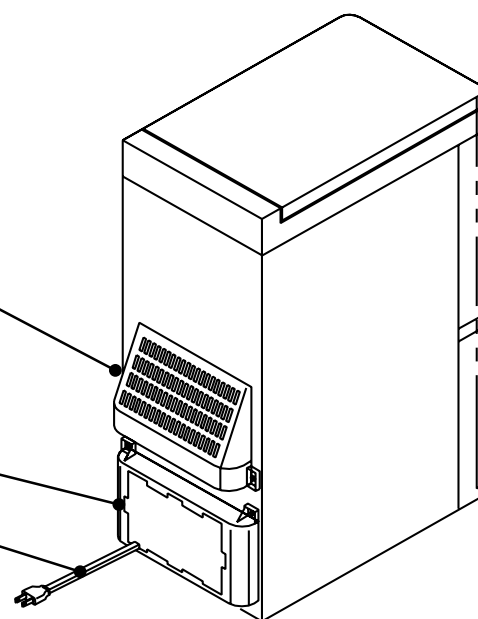
精米した白米が溜まります。一回の精米で約5合(750g)溜まります。

排気口

物でふさがらないでください。

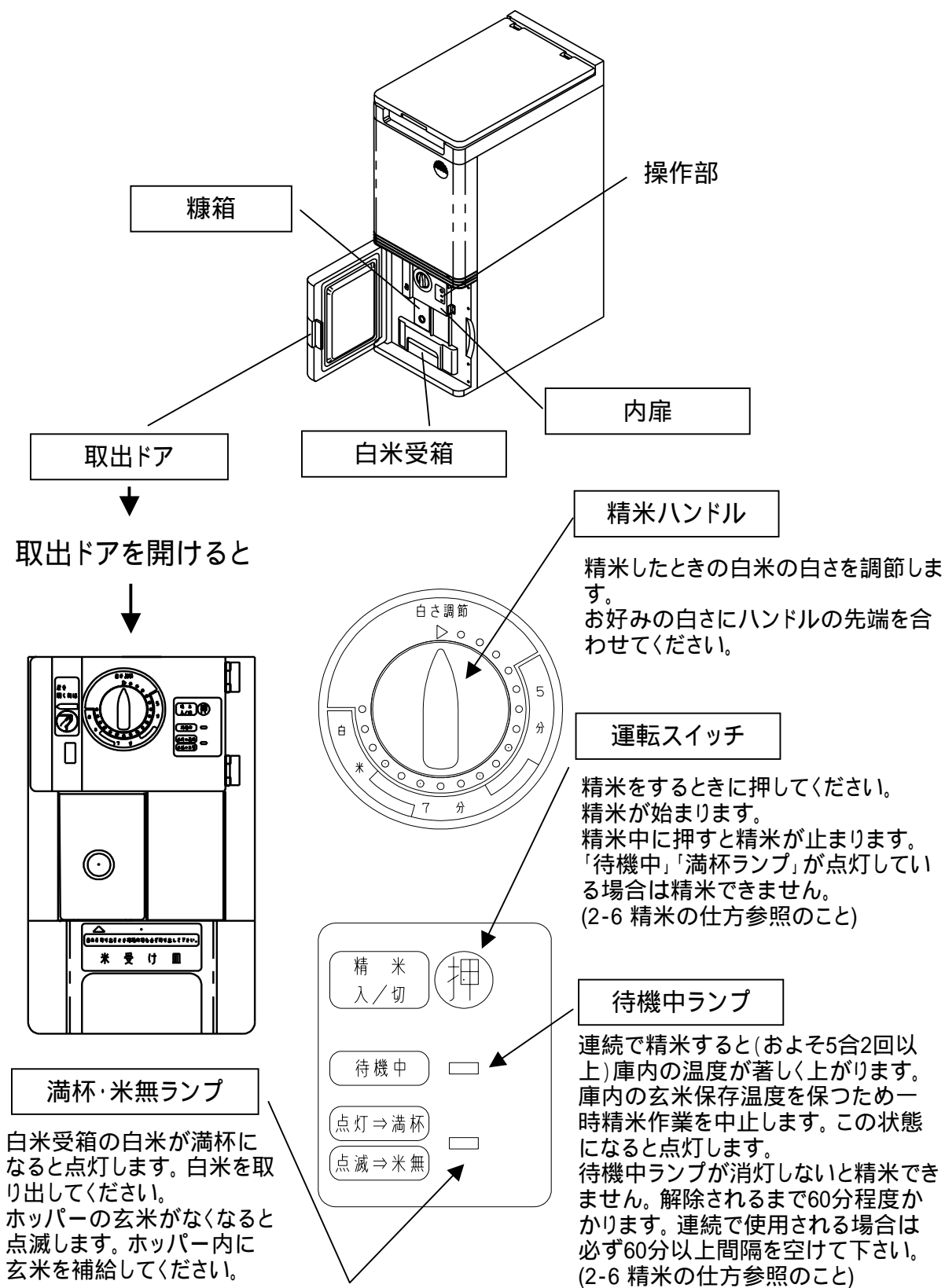
電源コード

100V電源に差し込みます。



2.使い方

2-2 操作部の名前と説明



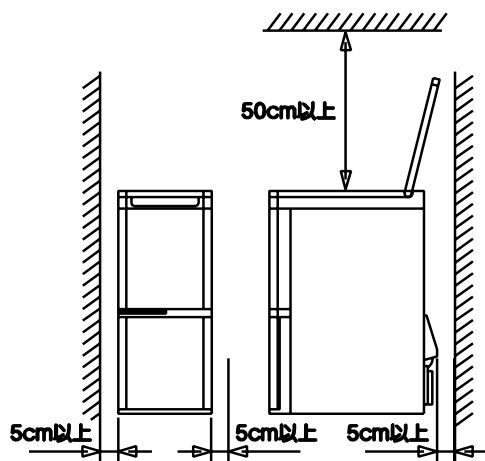
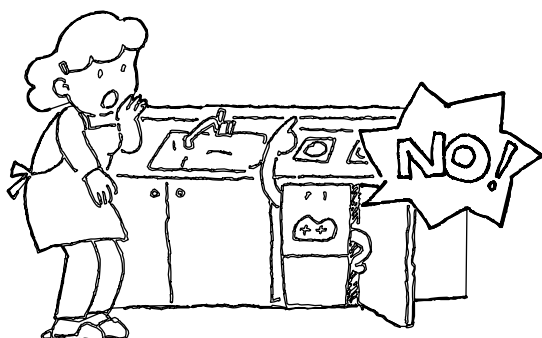
2.使い方

2-3 設置について

本体の周囲には5cm以上のスペースを設けてください。

本体の背面で熱交換をしています。このスペースがないと熱がこもって冷えなくなります。保冷の性能を十分に活かすため風通しの良い場所に設置してください。

流し台の下など空気が流れないところには絶対に置かないでください。



本体の上には50cm以上のスペースを設けてください。

このスペースがないとお米が入れにくくなります。

また、入れるときお米をこぼしやすくなります。

周囲温度が30℃以下の場所に設置してください。

周囲温度が高くなりますと庫内が冷えなくなります。

また、直射日光が当たる場所やストーブの近くに置かないでください。庫内が冷えなくなったり、変色・変形の原因になります。

水平なところに設置してください。

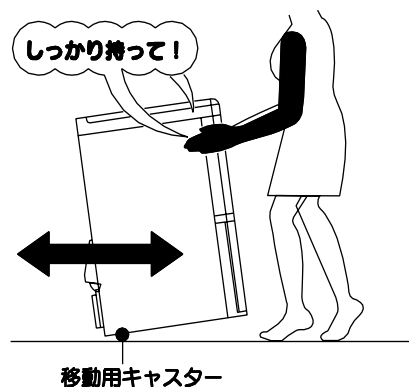
設置場所が水平でないと本体に支障きたし冷却水こぼれの原因になります。

本体を移動するときは、製品の前側を

少し持ち上げて移動用キャスターを利用して静かに動かしてください。

投入口フタや取出ドアの部分を持って持ち上げたり開けたまま持ち上げないでください。

また、振動を与えたり大きく傾けないでください。冷却水がこぼれたり故障の原因になります。

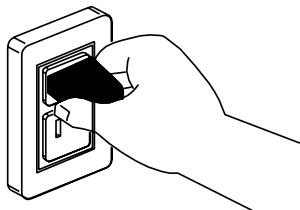


2.使い方

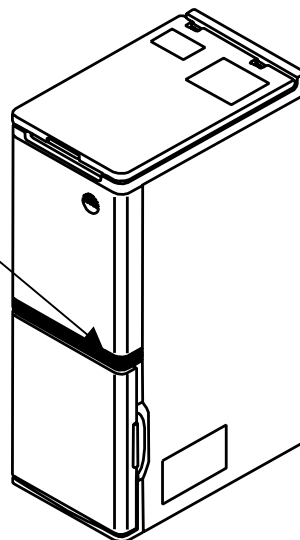
2-4 電源の接続について

電源プラグを確実に根元までコンセントに差し込んでください。

電源プラグ差し込むと電源ランプが点灯(緑色)して冷却運転を始めます。



電源ランプ



2-5 お米の入れ方

投入口フタを開けて投入口から玄米を入れます。
玄米の量は15kgまでです。
それ以上は入れないでください。
お米が冷えなくなります。

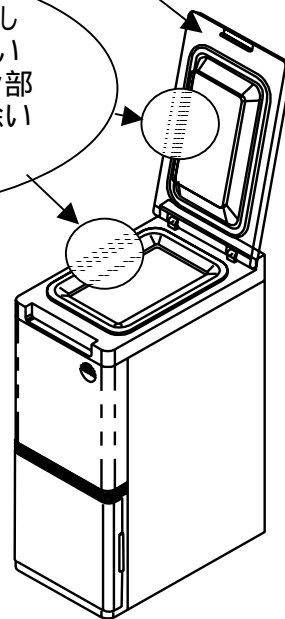
玄米以外は絶対入れないでください。
(粳・麦・唐辛子など)
故障の原因になります。



投入口の上にお米をこぼした場合はきれいに取り除いてください。また、パッキン部にはさまったお米も取り除いてください。



投入口フタ



お米を入れましたら投入口フタは”カチッ”と音がするまで確実に閉めてください。



2. 使い方

2-6 精米の仕方

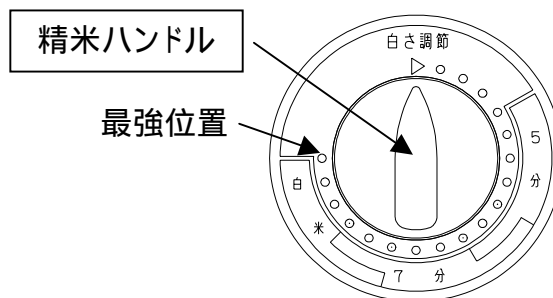
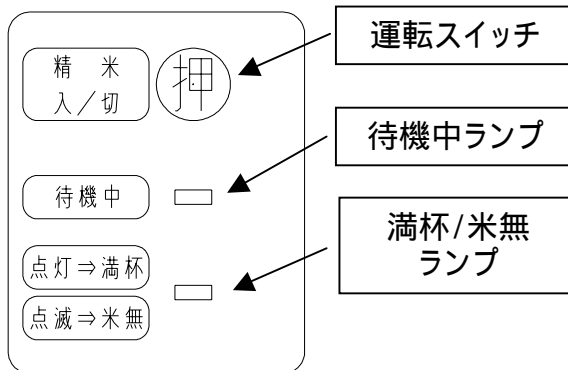
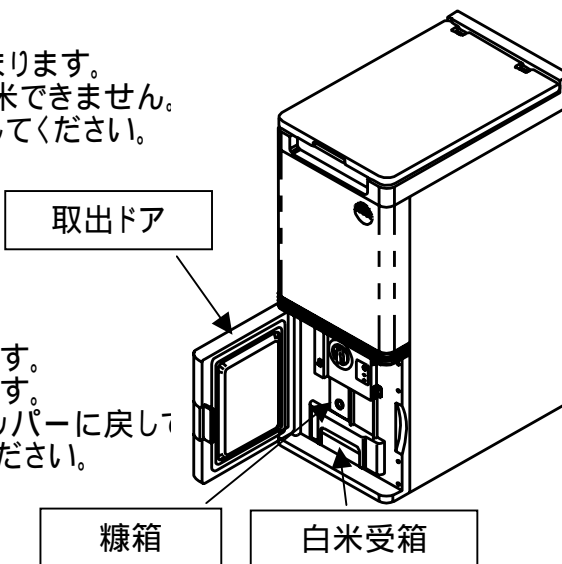
電源プラグをコンセントに差込み、お米を入れる。
(2-4 電源の接続について・2-5 お米の入れ方 を参照)

取出ドアを開け、白米受箱と糠箱があること、及び中が空であることを確認してください。

運転スイッチを押してください。精米が始まります。
「待機中ランプ」が点灯している場合は精米できません。
「待機中ランプ」が消えるまで待って精米してください。

精米が始まりましたら取出ドアを閉めてください。
取出ドアは「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。
(白さを替える場合は) 精米ハンドルを回してお好みの白さにします。
お好みの白さになりましたら精米を止めます。
投入口フタを開けて白米受箱のお米をホッパーに戻して再度運転スイッチを押して精米を始めてください。

庫内の満杯センサーが「ON」とすると精米は自動で止まります。
(満杯/米無ランプ点灯)
途中で精米を止めたいときは運転スイッチを押すと止まります。
1回で約5合精米できます。



注意
購入時と精米部お手入れの後の精米準備

購入時と精米部お手入れの後は精米すると最初に玄米がでます。

最初は右図の精米ハンドルを上部スタート位置に合わせてから運転スイッチを押して下さい。
精米が開始されましたら精米ハンドルを回して好みの白さの位置にセットします。
(最初から精米ハンドルを最強位置にしないでください。米が詰まる場合があります。)
しばらく待って運転スイッチを押して精米を止めます。
白米受箱を開けて好みの白さになっていることを確認してください。
その後、通常通り精米してください。

調整した白米受箱のお米は投入口フタを開けて収納ホッパー内に戻してください。

精米したときの白米の白さを調節します。お好みの白さにハンドルの先端を合わせてください。

2.使い方

2-7 庫内冷却について

この保冷精米機の冷却温度は15℃を基本にして、14～16℃範囲程度に制御します。周囲温度が高い時期やお米を入れた後などは庫内温度を下げるために連続して冷却運転をしますが、ある程度庫内温度が下がると冷却能力を省エネ運転に切替えます。冷却の必要がなくなると冷却運転を停止します。

入れるお米の温度が30℃の場合、15℃まで冷却するには約7時間かかります。

この保冷精米機はペルチェ電子冷却素子を用いています。ペルチェ電子冷却素子の能力を十分に発揮させるには、外気との熱交換が必要です。本体の周りには5cm以上のスキマを設け空気が流れるようにしてください。

2-8 取扱いに関する諸注意

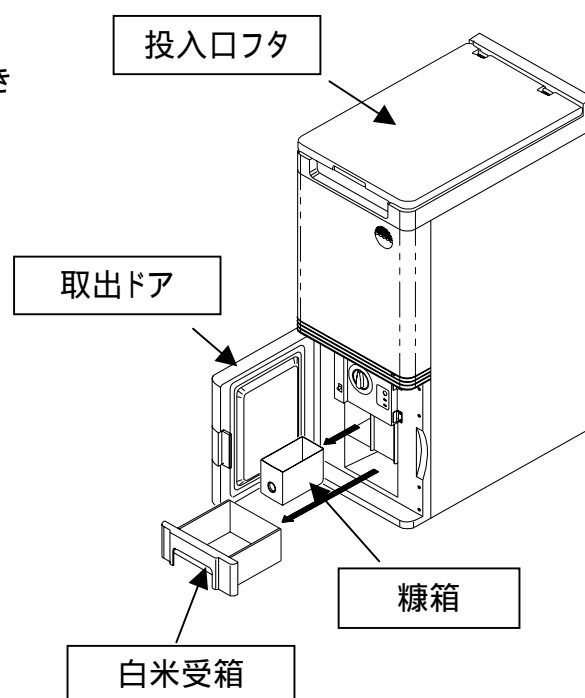
お米には虫の幼虫、卵が付着していることがあります。保存期間の経過につれて虫が発生することがありますので注意してください。

投入口フタの上には絶対に物を置かないでください。投入口フタが変形したり、スキマができ庫内のお米が冷えなくなったり結露が発生する場合があります。



白米受箱のお米を取り出すときは必ず糠箱の糠も取り出してください。糠を取り出さず精米すると機械が故障します。

また、精米を始める前には白米受箱と糠箱が入っていることを必ず確認してください。入っていないと庫内にお米が飛散します。



3. 日常の点検とお手入れ

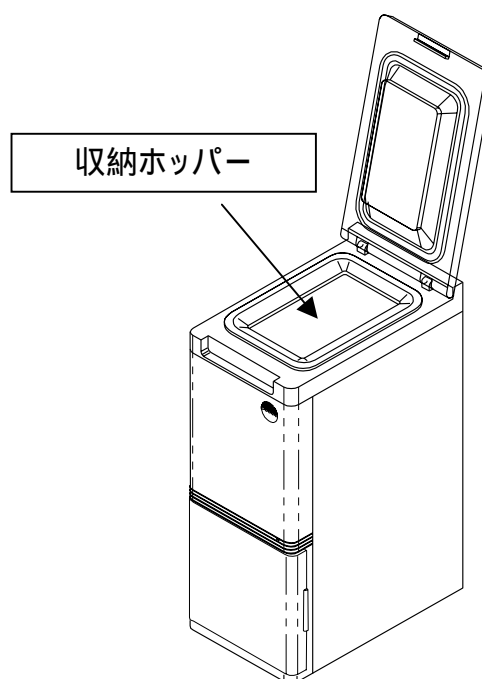
3-1 お手入れ時の注意

お手入れは水で薄めた中性洗剤を柔らかい布かスポンジに含ませて拭いてください。洗剤が残らないように必ず空拭きしてください。みがき粉・タワシ・ベンジン・酸性洗剤・アルカリ性洗剤は絶対に使わないでください。本体が傷みます。



3-2 収納ホッパー内の掃除

収納ホッパーには糠が付着します。ホッパー内に玄米を入れるときにはホッパー内を空拭きしてください。



3. 日常の点検とお手入れ

3-3 精米部の掃除

お米の流れるところには糠が付着します。
適度(週1回程度)に掃除してください。

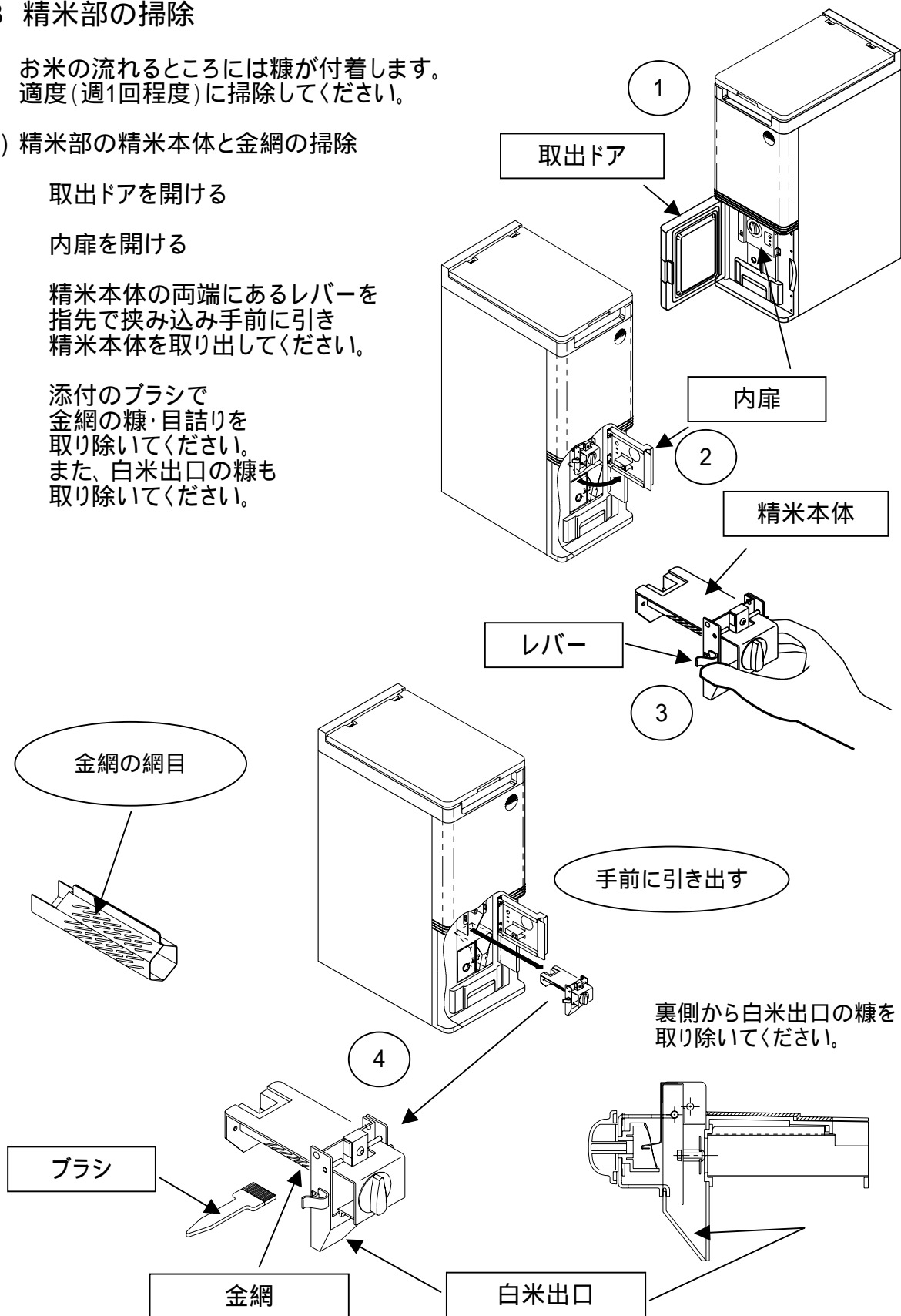
1) 精米部の精米本体と金網の掃除

取出ドアを開ける

内扉を開ける

精米本体の両端にあるレバーを
指先で挟み込み手前に引き
精米本体を取り出してください。

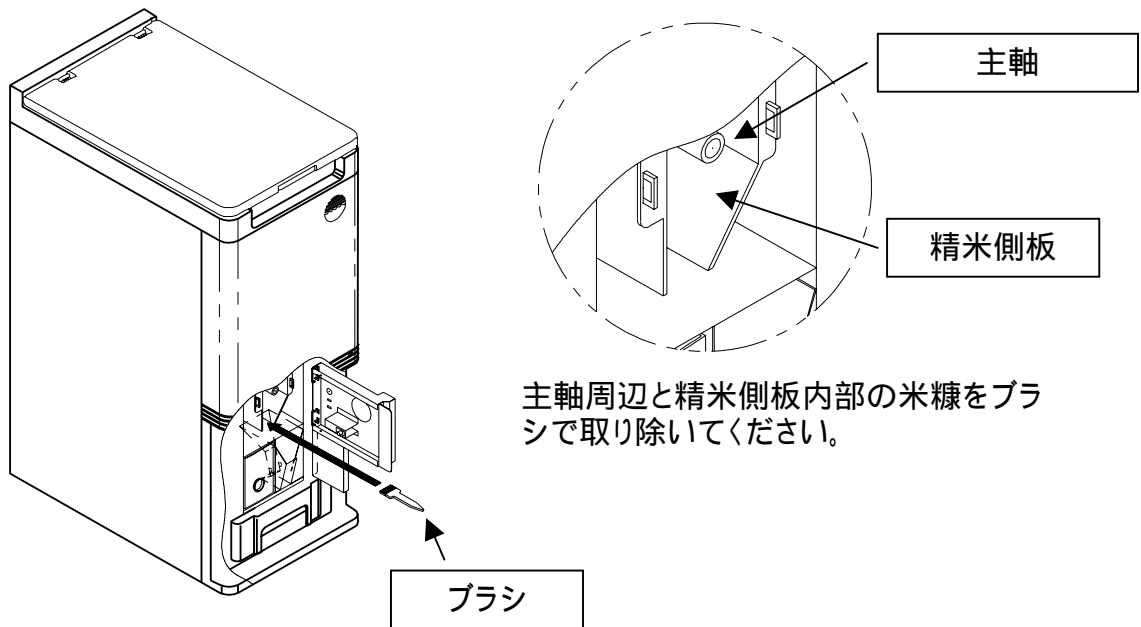
添付のブラシで
金網の糠・目詰りを
取り除いてください。
また、白米出口の糠も
取り除いてください。



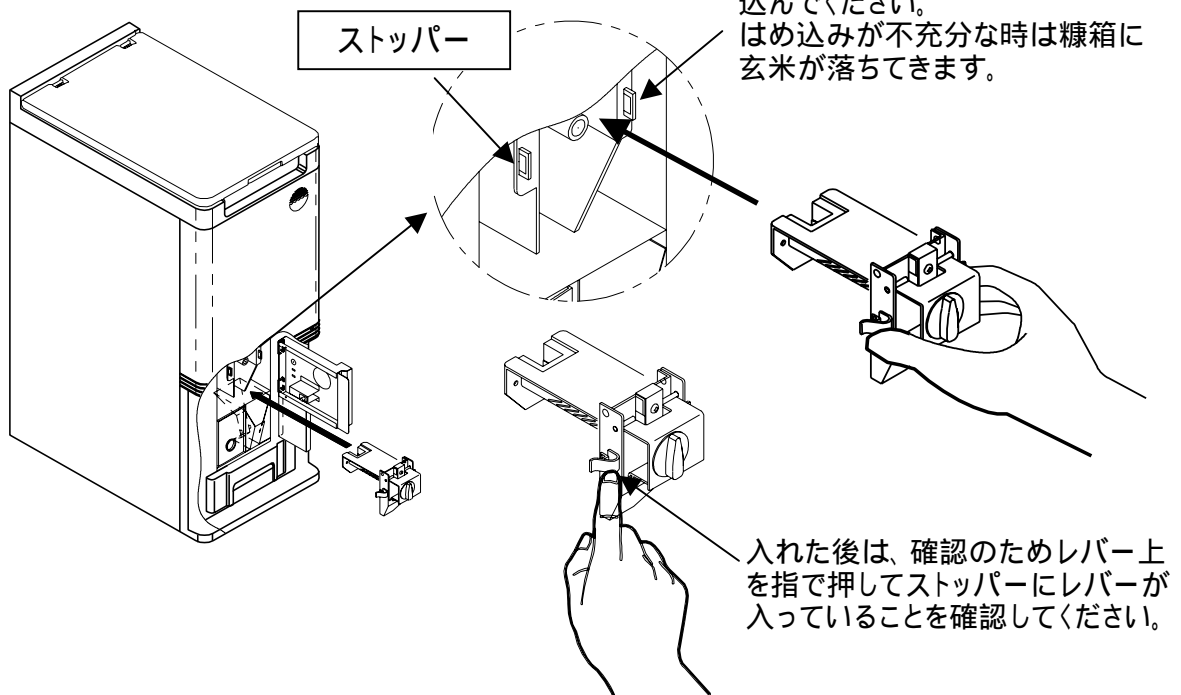
3. 日常の点検とお手入れ

2) 精米側板の掃除

精米側板内部の掃除



精米本体の金網及び精米側板内部の掃除が完了しましたら
精米側板内に入れてください。



3. 日常の点検とお手入れ

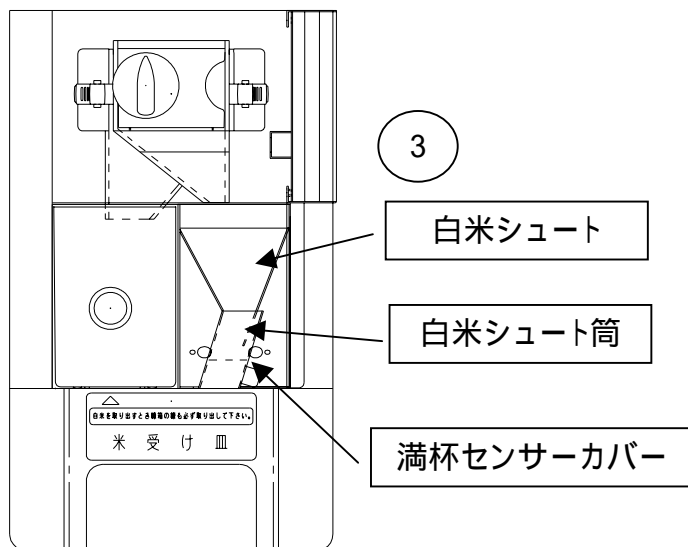
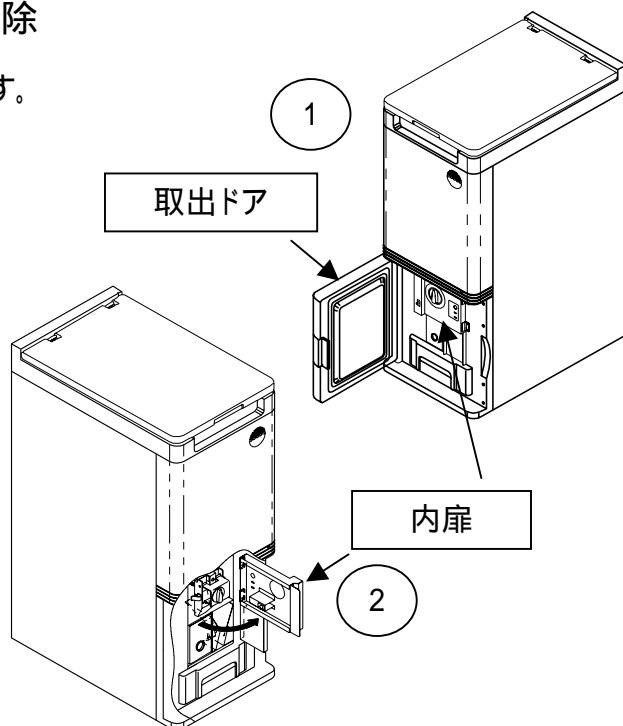
3-4 白米シュートと満杯センサーの掃除

お米の流れるところには糠が付着します。
適度(週1回程度)に掃除してください。

取出ドアを開ける

内扉を開ける

白米シュート・白米シュート筒内部
満杯センサーカバー(筒内部より)
を掃除してください。
掃除は柔らかい布等でしてください。



3. 日常の点検とお手入れ

3-5 白米受箱と糠箱の掃除

白米受箱と糠箱には長時間使用しますと糠が付着します。
精米毎(白米受箱の白米を取り出す毎)に掃除してください。

白米受箱の白米を取り出すとき

↓
取出ドアを開ける

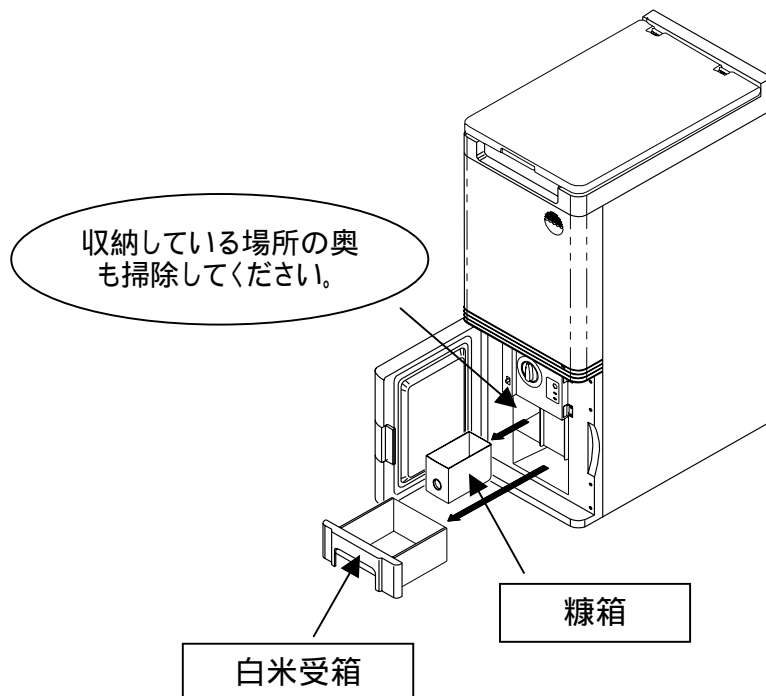
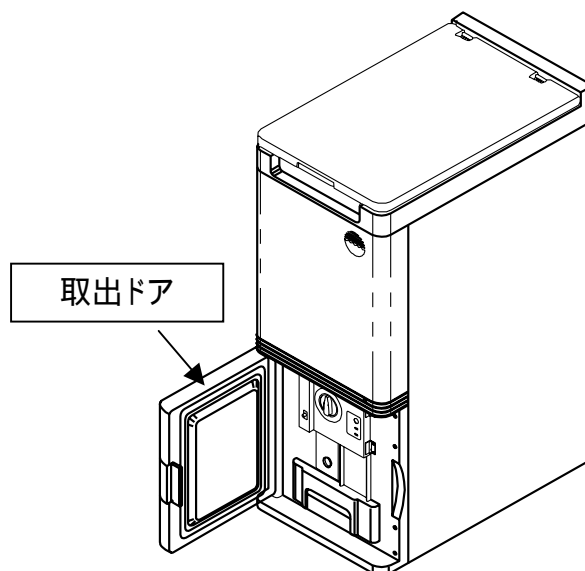
白米受箱と糠箱を取り出す

白米受箱の白米を別容器に移す
糠箱の糠を処分する

白米受箱と糠箱をやわらかい布等で
掃除する

白米受箱と糠箱の収納箇所を
柔らかい布等で掃除する

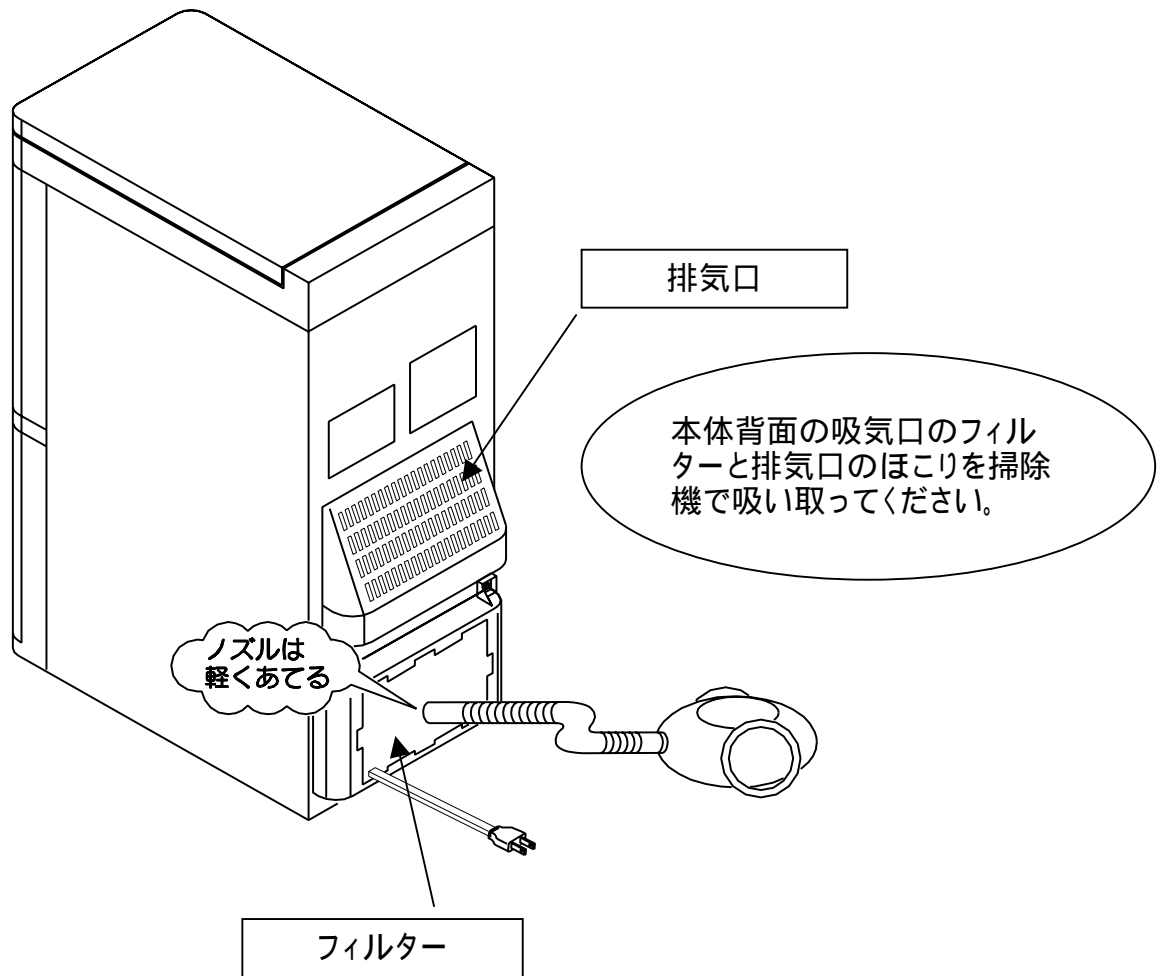
白米受箱と糠箱を元に戻す



3.日常の点検とお手入れ

3-6 フィルターと排気口の掃除

フィルターが目詰まりを起すと、米が冷えなくなります。
適度(1ヶ月に1回)に掃除してください。



4.故障かな？

『故障かなと思ったら』次の点を点検してください。
容易に処置できることがあります。
それでも直らないときは、ご購入先ご連絡ください。

Q1: よく冷えない

調べるところ	直し方
電源プラグがしっかり差し込まれていますか。 (電源ランプが点灯していますか。)	電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。
周囲温度が高くありませんか。 直射日光が当たっていませんか。 近くにストーブ等熱くなる物はありませんか。	設置場所を換えるか、周囲温度が30 以下になるように工夫してください。
投入口フタや取出ドアがしっかり閉まっていますか。(電源ランプが2点滅していませんか。)	投入口フタや取出ドアは"カチッ"と音がするまで確実に閉めてください。
投入口や投入口フタパッキン・取出ドアパッキンにお米が挟まっていますか。	挟まっているお米を取り除いてください。
吸気口・排気口をふさいでいませんか。 フィルターが目詰りしていませんか。	ふさいでいるものを取り除いてください。 ホコリを取り除いてください。
電源ランプが早く(1秒に2回程度)点滅していませんか。 サーミスター異常です。	庫内温度が高すぎます。電源を切り投入口フタを開けて庫内温度が下がるまで放置してください。 また、周囲温度が高くありませんか。設置場所を換えるか、周囲温度が30 以下になるように工夫してください。 それでも直らない場合はご購入先に連絡下さい。
電源ランプが遅く(2秒に1回程度)点滅していませんか。 冷却装置異常です。	投入口フタや取出ドアがしっかり閉まっていますか。 投入口や投入口フタパッキン・取出ドアパッキンにお米が挟まっていますか。 吸気口・排気口をふさいでいませんか。 フィルターが目詰りしていませんか。 上記記載項目を参考に対処してください。 それでも直らない場合はご購入先に連絡下さい。

Q2: 投入口フタや取出ドアの周りに露が付く

調べるところ	直し方
投入口フタや取出ドアがしっかり閉まっていますか。(電源ランプが2点滅していませんか。)	投入口フタや取出ドアは"カチッ"と音がするまで確実に閉めてください。
投入口や投入口フタパッキン・取出ドアパッキンにお米が挟まっていますか。	挟まっているお米を取り除いてください。

4.故障かな？

Q3:お米が出ない

調べるところ	直し方
収納ホッパー内にお米はありますか。 (米無しランプが点滅していませんか。)	投入口フタを開けて、収納ホッパーにお米を追加してください。
収納ホッパー内に異物が入っていませんか。	収納ホッパー内を確認してください。
白米シュートやシュート筒内に糠が付着して、お米の流れを妨げていませんか。	白米シュートやシュート筒内を掃除してください。

Q4:精米機が動かない

調べるところ	直し方
白米受箱にお米が満杯になっていませんか。 (満杯ランプが点灯していませんか。)	白米受箱のお米を取り出してください。
待機中ランプが点灯していませんか。	庫内温度の調整中です。 しばらくお待ちください。
電源ランプは点灯していますか。 (電源は入っていますか。)	電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。
精米部に精米本体が入っていますか。	精米本体を入れてください。
内扉が開いていませんか。	閉めてください。

Q5:お米が白くならない

調べるところ	直し方
精米部の精米本体がしっかり奥まで入っていますか。	指で精米本体のレバーを押してしっかり奥までいれてください。
精米ハンドルで白さを調整していますか。	精米ハンドルを回して白さを調整してください。
金網の目が詰まっていますか。	金網の網目を掃除してください。
金網が磨耗している。	購入先に精米本体セットを注文して交換してください。

4.故障かな？

Q6: 白米に玄米または糠が混ざる

調べるところ	直し方
精米部の精米本体がしっかり奥まで入っていますか。	指で精米本体のレバーを押してしっかり奥までいれてください。
糠箱に糠が満杯になっていませんか。	糠箱から糠を取ってください。
白米シュートやシュート筒内に糠が付着していませんか。	白米シュートやシュート筒内を掃除してください。
精米本体白米出口に糠が付着していませんか。	精米本体の白米出口を掃除してください。

Q7: 精米に時間がかかる

調べるところ	直し方
抵抗が強すぎませんか。(精米ハンドルの位置)	抵抗を弱くしてください。(精米ハンドルの位置を変えてください。)
米の品種・状態により精米に時間がかかる場合があります。	

5.仕様

5-1 仕様

名 称	保冷精米機 クールミル	
型 式	CR-15	
全幅 × 奥行 × 全高	300mm × 500mm × 880mm	
製 品 質 量	27kg	
玄 米 収 納 量	15kg	
精 米 処 理 能 力	約6分/5合	
白 米 収 納 量	5合	
白 米 受 箱	白米5合収納	
糠 箱	5合の精米糠を収納	
保 存 温 度	14 ~ 16	
冷 却 方 式	ペルチェ電子冷却素子	
使用環境温度	0 ~ 30	
使用環境湿度	30 ~ 85%RH	
電 源	単相100V ・ 50/60Hz	
消費電力	冷 却 時	56W
	精 米 時	280W
安 全 装 置	電流ヒューズ	

5-2 廃棄について

長年お使いいただいた後、廃棄される場合は一般廃棄物として処理してください。
(不法投棄は絶対にしないでください。廃棄物処理法により罰せられます。)

地域により廃棄方法や区分が異なることがあります。
詳しくは各市町村の廃棄物担当部署にご確認の上、処理をしてください。

保証規定

1.保証期間

納入日より起算して満1ヶ年といたします。
但し業務用は3ヶ月といたします。
(保証期間が過ぎると総て有償となります。)

2.保証内容

保証期間に於いて、本機を構成する部品、材料等に、設計製作上の欠陥があらわれ、弊社がこの欠陥を認められた場合に限り、弊社特約販売店または指定サ-ビス工場で当該部品の取り替え、または修理を無料で行います。

3.適用除外

保証期間内でも、次の場合には保証いたしません。
(1)使用上、並びに取扱上の不注意、過失、点検不備によって、故障が生じた場合。

- (2)弊社が規定する仕様の限度を超えて使用し故障した場合。
- (3)弊社が認めない改造変更が原因となって故障した場合。
- (4)弊社純正部品以外の部品使用が原因で故障した場合。
- (5)弊社特約販売店、または弊社指定サ-ビス工場以外で修理され、故障した場合。
- (6)故障判定資料の不十分なものおよび損傷部品を紛失された場合。(故障交換部品はクレ-ム判定完了まで保管して下さい。)
- (7)本書のご提示がない場合。
- (8)本書に、購入日(年月日)・購入先(販売店名及び農協名)の記入がない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。

購入年月日	平成	年	月	日
購入先 (販売店及び農協)				



警告

この取扱説明書を熟読され充分理解された上で、本機の操作及び保守・点検を行って下さい。

この取扱説明書を本機の操作及び保守・点検を行う場合にいつでも見られるように大切に保管して下さい。

お問合せは、ご購入先あるいは弊社の出張所、又は本社へ

マルマス機械株式会社

本社・工場	富山県中新川郡上市町若杉2	TEL 076-472-2233(代)
新潟工場	新潟県燕市小池5212-3	TEL 0256-66-2411~2
札幌出張所	札幌市北区篠路2条5-16-17	TEL 011-771-5357
関東出張所	埼玉県羽生市上新郷6137-21	TEL・FAX 0485-61-1566
広島出張所	広島市安佐南区西原2丁目24-26	TEL・FAX 082-573-7857
熊本出張所	熊本県下益城郡富合町大字廻江846-1	TEL・FAX 096-320-4973
福岡出張所	福岡市東区和白丘1丁目7番3号	TEL・FAX 092-606-3293
<ホームページ>	http://www.marumasu.co.jp	<e-mail> mill_star@marumasu.co.jp